

高輪・白金

TAKANAWA / SHIROKANE



- COURSE D1 白金コース
- COURSE D2 白金台コース
- COURSE D3 三田台コース
- COURSE D4 高輪コース



忠臣蔵はなぜ大人気を博したのか？

「赤穂事件」の直後、幕府は非常に神経を尖らせた。四十六士切腹のわずか12日後に「曙曾我夜討ち」という題の芝居になりましたが、幕府は7日で禁止しています。「忠臣蔵」として、大衆の前で上演されたのは、実に討ち入りから46年後、大阪の人形浄瑠璃(仮名手本忠臣蔵)からです。



義士路々功名之図
忠臣蔵義士四十七騎
浅野内匠頭終焉の地

時代を足利幕府の世に移し、人名も変えた討ち入り物語に脚色して、大当たりとなりました。「仮名手本」とは「いろはにほへと」の字数を合計すると47字あり、これで芝居が赤穂義士の四十七人の名も似た名前になっていたため「忠臣蔵」が「赤穂事件」として全国に伝わりました。ただ「芝居のための脚本」ですので、赤穂事件の史実とは異なります。

なぜ「仮名手本忠臣蔵」が大人気になったのか？おそらく芝居は「徹底的な悪者にされている上野介に、押し潰される弱者の内匠頭」という筋書きに、多くの日本人が「判官びいき」を感じたと思われます。また、「喧嘩両成敗」で双方裁かれるべきところ、浅野内匠頭だけが切腹、お家断絶では、不公平な処分とみえます。そこに赤穂浪士が「武士の一分」を立て、命を張って立ち上がるわけですから、これは「火事と喧嘩は江戸の華」という江戸庶民から見れば、「侍とはいえ、赤穂義士はさすがだね!」という評価につながったのではないのでしょうか。



赤穂義士討入の図
3回とも墨田区教育委員会所蔵

赤穂義士 ゆかりの地を訪ねて

港区には元禄赤穂事件に関わる史跡が数多く残されています。高輪にある泉岳寺には播磨赤穂藩「浅野家」の元藩士たちが葬られた墓所があり、12月14日(討入)や2月4日(切腹)になると、今でも線香を手向ける参拝者が絶えません。

江戸城松の廊下における刃傷事件後、浅野内匠頭は芝田村町(現新橋三丁目付近)の田村右京大夫邸にお預けとなり即日切腹を遂げました。1年9ヶ月後の元禄15年(1702)12月14日に吉良邸に討ち入り、本懐を遂げた赤穂浪士たちは、泉岳寺に向



浅野内匠頭終焉の地
仙石伯耆守邸跡(ニッショウホール入口)

けて足早に進みますが、途中吉田忠左衛門と富森助右衛門が列を離れて当時大目付の一人であった仙石伯耆守邸に自訴しました。赤坂水川神社には、内匠頭が切腹したあと温泉院が過ぎた三次藩浅野土佐守下屋敷跡があります。赤穂浪士たちのお預かり先となった4つの大名家は六本木ヒルズの毛利甲斐守下屋敷跡、イタリア大使館の松平隠岐守中屋敷跡、田町駅前の水野監物中屋敷跡、高輪皇族邸や高松中学校のある細川越中守下屋敷跡です。

三田の寺町にある長松寺では、忠義の士として助命論が出ていた中で、公の秩序を乱した罪で死罪は免れないが、罪人として処刑せず、武士の名誉刑として切腹にするという妙案で、赤穂浪士を切腹後「義士」と呼ばれるようにした荻生徂徠を参拝できます。赤穂義士の墓は泉岳寺の浅野内匠頭の墓の隣にあり、供養塔はお預けになった4大名家ごとに並んでいま



泉岳寺赤穂義士四十七士の墓所

おしゃれで知的な プラチナ通りの散策!

外苑西通りの白金6丁目から白金台交差点まで続く約750mの緩い坂道は、通称「プラチナ通り」と呼ばれています。名前の由来は、今や辺りのランドマーク的存在であるカフェが、この通りにブランド価値を持たせたいと呼び始めたのが始まりです。

道の左右に配された約120本のいちょう並木が季節ごとに色づく様は区内でも有数の美しい風景を生み出し、2017年に港区が選定を始めた「区民が誇り、愛着を持つ」区民景観セレクション」にも選ばれています。



区民景観セレクション選定プラチナ通りのイチョウ並木
イチョウ並木の秋

通りには、行列のできるチョコレートショップや、有名ガイドブックで星を獲得したレストラン、お洒落なブティックや専門店などが並ぶだけでなく、昭和の風情を残した老舗の蕎麦店や喫茶店も人気を博しています。実業家であり蒐集家でもあった松岡清次郎の自宅地に建つ松岡美術館(2022年1月より営業再開)や、緑豊かな自然教育園、ゴシック建築の本館を擁する東大医科学研究所も隣接しています。

華やかさの中にも、知的で落ち着いた佇まいを感じさせる「プラチナ通り」は、ゆったりとした休日の散策にもぴったりです。



チョコレートショップ周辺
チョコレートショップ周辺

港区観光ボランティアの会

港区観光ボランティアの会は、港区が実施している育成講座を修了した港区公認のガイドで作られています。「広報みなと」などで募集する「参加者募集ツアー」と、お客様の希望する日時にガイドを派遣する「ガイド派遣サービス」を提供しています。詳細は、下記をご覧ください。

「港区観光協会」ホームページ
(http://www.visit-minato-city.tokyo/ja-jp/)

ガイド派遣サービス申込方法

1 港区観光協会ホームページにアクセスします。



2 右下の「ボランティアガイド」の「ガイド派遣サービス」をクリックします。



3 タイトルの下にツアーのリストが表示されますので、ご希望のツアーをクリックして選び、内容を確認のうえ「お申し込み」の項目に入力して、「送信する」をクリックください。



- 申込人数:原則として2名以上、20名以内(小学生以上)
- 申込時期:希望日の2ヶ月前から20日前まで
- ガイドの手配が難しい場合もあることをご確認ください



本誌記載の情報は、発行後に変更になる場合もございますので、お出かけの際には、お電話等で事前にご確認いただくことをお勧めいたします。

問合せ先 港区観光協会 ボランティアガイド担当 03-6809-5514(平日9~17時)

COURSE D1 白金コース

11 立行寺

寛政7年(1630)、麻布六本木にて創建され、「天下のご意見番」と言われた旗本大久保彦左衛門が開基の寺院です。火災により寛文8年(1668)に現地に移動しました。境内には魚屋一心太助の墓もあります。



12 白金氷川神社

日本武尊が武蔵の国一の宮大宮氷川神社をこの地で遙拝していた白鳳時代(673~685)に創建された神社です。戦災で社殿は焼失し、昭和33年(1958)に再建されました。



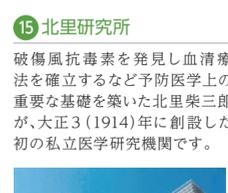
13 三光坂

徳川家光が鷹狩の際に立ち寄った寺院の松が三葉だったことや、三葉が仏具の三鉢に似ていることなどから三光坂に転じたとも言われています。



14 聖心女子学院

聖心女子学院は、明治41年(1908)に聖心会によって設立されました。この正門は原爆ドームを設計したチェコのヤン・レルツの作品です。彼は校舎と修道院も手掛けましたが、関東大震災で焼失しました。



15 北里研究所

破傷風抗毒素を発見し血清療法を確立するなど予防医学上の重要な基礎を築いた北里柴三郎が、大正3(1914)年に創設した初の私立医学研究機関です。



16 狸橋

江戸時代に橋のたもとに狸蕎麦屋が有り、よく訪れた福沢諭吉がその場所が気に入って別邸を設けました。周辺には慶應義塾幼稚舎や北里研究所が造られました。



COURSE D2 白金台コース

21 東京都庭園美術館

旧朝香宮邸は昭和初期にアール・デコ様式で建てられた建物です。美術館として公開されています。主な部屋の内装設計はフランスのアンリ・ラバンによるものです。



22 国立科学博物館附属自然教育園

大都市「東京」の中心部にあって今なお豊かな自然が残る、都会の中のおアスともいえる貴重な森林緑地です。



23 プラチナ通り

いちよう並木が続く緩やかな坂で、高級感あるおしゃれな店が連なっています。(コラムa参照)



24 聖心女子学院

ドイツ留学から帰国した北里柴三郎が、福沢諭吉の援助により設立した伝染病研究所が前身です。後に東京大学の管轄となりました。



25 港区立郷土歴史館

港区の歴史・文化・自然を知ることができる施設として、2018年11月にオープンした港区立郷土歴史館を含む複合施設です。元東大総長の内田祥三が設計して昭和13年(1938)に竣工したゴシック様式の旧公衆衛生院の建物を、改修して使っています。



26 瑞聖寺

寛文10年(1670)に江戸の黄檗宗の中心寺院として創建されました。黄檗宗は、禅宗の1宗派で大名に帰依されていたので、一般には馴染みが薄いです。



27 覚林寺(清正公)

日蓮宗の寺院で、加藤清正公が祀られていることから白金の清正公さまと称されています。毎年5月4日、5日に清正公大祭が催され、葉菖蒲入りお勝手が授与される。



発	移動時間
南北線白金高輪駅3出口	3分
11 立行寺	1分
12 白金氷川神社	3分
13 三光坂	5分
14 聖心女子学院	15分
15 北里研究所	3分
16 狸橋	7分
着 日比谷線広尾駅	
所要時間(入場・休憩含まず)	約2時間

発	移動時間
南北線三田線 白金台駅1出口	7分
21 東京都庭園美術館	3分
22 国立科学博物館附属自然教育園	3分
23 プラチナ通り	3分
24 東京大学医科学研究所	10分
25 港区立郷土歴史館	3分
26 瑞聖寺	3分
27 覚林寺(清正公)	8分
着 南北線三田線白金高輪駅	5分
所要時間(入場・休憩含まず)	約2時間

発	移動時間
浅草線三田線 三田駅A3出口	3分
31 札の辻	5分
32 元和キリシタン遺跡	5分
33 済海寺	3分
34 亀塚公園	3分
35 三田台公園	5分
36 伊皿子坂	10分
着 37 高輪ゲートウェイ駅	
所要時間(入場・休憩含まず)	約1時間30分

発	移動時間
高輪ゲートウェイ駅	7分
41 泉岳寺	10分
42 大石良雄外十六人忠烈の跡	7分
43 高輪消防署二本榎出張所	3分
44 高野山東京別院	5分
45 東禅寺	5分
46 グランドプリンスホテル高輪 貴賓館	5分
47 品川駅創業記念碑	1分
着 JR品川駅	
所要時間(入場・休憩含まず)	約2時間



COURSE D3 三田台コース

31 札の辻

江戸時代の高利場の跡です。ここには、江戸から出る直前の休憩や、江戸に入ってほっと一息つための、いっぶく茶屋がありました。



32 元和キリシタン遺跡

街道の江戸入り口だったため、多くの通行人に見せしめる刑場がありました。三代将軍家光の時代、数度にわたってキリシタン磔刑場として使用されました。碑の左手には済海寺方面に出られるエレベーターがあります。



33 済海寺

元和7年(1621)に創建された阿弥陀如来を本尊とする浄土宗の寺院。安政6年(1859)に置かれたフランス総領事館が後に公使館になり、最初のフランス公使館跡の碑が境内にあります。



34 亀塚公園

公園の中にある円墳状の盛り土は亀塚と呼ばれていました。昭和46年(1971)に調査しましたが、副葬品などは見つかったり一息つための、いっぶく茶屋がありました。



35 三田台公園

伊皿子貝塚遺跡の発掘調査で発見された竪穴式住居跡と貝層の断面が復元・展示されている港区で唯一の遺跡公園です。園内には自由に入れる草地もあり、パタカカマキリなどがたくさんいます。



36 伊皿子坂

一説には明国人「伊皿子」が住んでいたため、彼の名前が付いたと言われていました。明治時代、坂上には東京歯科大学の前身である高山歯科医学院があり、歯科医学教育発祥之地となりました。



37 高輪ゲートウェイ駅

JR高輪ゲートウェイ駅は山手線で30番目の駅として、2020年3月14日に開業しました。駅舎の設計は隈研吾氏で、駅の周辺に再開発される国際交流拠点の玄関口として、「和」のデザインとするため随所に福島県産の木材等を活用しています。



COURSE D4 高輪コース

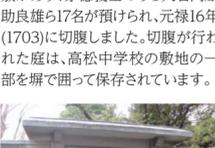
41 泉岳寺

慶長17年(1612)徳川家康によって創建された曹洞宗の寺院です。現在地へ移転の際に尽力した浅野家の菩提寺です。吉良邸討ち入りを果たした赤穂義士四十七士の墓があります。毎年12月14日には、「義士祭」が開かれます。



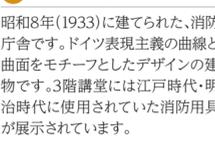
42 大石良雄外十六人忠烈の跡

江戸時代は肥後熊本藩細川家の屋敷があり、赤穂義士のうち大石内蔵助良雄ら17名が預けられ、元禄16年(1703)に切腹しました。切腹が行われた庭は、高松中学校の敷地の一部を囲んで保存されています。



43 高輪消防署二本榎出張所

昭和8年(1933)に建てられた、消防庁舎です。ドイツ表現主義の曲線と曲面をモチーフとしたデザインは、3階講堂には江戸時代・明治時代に使用されていた消防用具が展示されています。



44 高野山東京別院

日本で最初の鉄道が開通した、明治5年(1872)新橋~横浜間に先駆け同年品川~横浜間が開通し、仮営業を開始しました。これを記念し、昭和28年(1953)品川駅前ロータリーに記念碑が建立されました。



45 東禅寺

慶長15年(1610)に創建され、眼前に海が広がっていたことから海上禅林とも呼ばれました。最初のイギリス公使館となり、初代公使オールロックが駐在しました。緑に囲まれた静かな境内には三重の塔があります。



46 グランドプリンスホテル高輪 貴賓館

明治44年(1911)竹田宮邸洋館として建てられました。急勾配のマンサード屋根が特徴で、大階段のステンドグラスは品川の海の風景を表しています。昭和28年(1953)より高輪プリンスホテル(現グランドプリンスホテル高輪)として営業開始。



47 品川駅創業記念碑

日本で最初の鉄道が開通した、明治5年(1872)新橋~横浜間に先駆け同年品川~横浜間が開通し、仮営業を開始しました。これを記念し、昭和28年(1953)品川駅前ロータリーに記念碑が建立されました。

